

目 次

薬用植物の紹介	教授 草野 源次郎	1
森本教授最終講義によせて	助教授 松村 靖夫	2
森本教授の御退職に際して	学長 岡 源 郎	2
平成9年度前期・後期行事予定		3
その他の行事		4
海外出張		4
第82回国家試験の結果と分析	元薬剤師国家試験対策委員長 石田 寿昌	5
人事		5
平成9年度文部省科学研究費補助金採択状況・学位授与・慶弔		6
平成8年度学校法人決算および平成9年度学校法人予算について	事務局長 河野 光次	7
総務課だより・教務課だより・学生課だより		9
就職課だより・図書館だより		11
各部・委員会・委員一覧		13
平成8年度教員研究業績一覧		15

アケビ *Akebia quinata* DECNE. (アケビ科) 教授 草野 源次郎

アケビは、日本、朝鮮半島、中国に分布する落葉性のつる性木本である。つるは長く伸び、太いものでは径が1.5cmになる。葉は新枝に互生し、老茎では鱗片のある分枝上に叢生する。小葉は5枚で長い柄がある（5出複葉）。日本には同属植物のミツバアケビ *A. trifoliata* Koizumi とゴヨウアケビ *A. pentaphylla* Makino などがある。ミツバアケビは小葉が3枚（3出複葉）であるだけでなく、きょ歯があり、全縁のアケビと区別される。ゴヨウアケビはアケビとミツバアケビの交配したものと考えられている。小葉5枚（5出複葉）でアケビに似ているが、きょ歯や花の形などにミツバアケビの特徴を強く残している。

アケビ属の植物は雄雌同株で、雄雌異花である。若葉が生える頃に開花する。一つの花穂の根元に大形の雌花を1～2個、先の方に小形の雄花を多数つける。花弁はなく、3枚のがく片が花弁様に変形し、雌花ではめしべと退化したおしべを、雄花ではおしべと退化しためしべを覆っている。

阿武山ではアケビとミツバアケビが混生しており、両植物の特徴を比較するのに都合がよい。アケビの花は大形で、垂れ下がった総状花序に淡紫色の花がつく。雌花が一段と大きく、数本のひも状のめしべが特徴的である。ミツバアケビの花は雌花も雄花も共にアケビの花より小形である。雌花は花茎の根元に雄花と離れてつき、紫色のがく片が数本の柱状のめしべを覆っている。雄花は紫色小花で、花茎の先に多数が房状につく。

アケビとミツバアケビのつる性の茎を採取し、横切りして乾燥したものを木通と呼び、薬用に供する。神農本草経の中品に通草の名で収載されており、漢方用薬である。五淋散、通導散、当帰四逆湯、消風



散などの漢方処方に配合される。わが国では漢方薬に習って、尿量減少やむくみが認められるときに用いられる一般薬にも配合されている。

含有成分としてはカリウム塩とトリテルペン配糖体（サポニン）などが知られている。カリウム塩は利尿作用に関与していると思われる。トリテルペン配糖体の薬理作用としてはストレス胃潰瘍発生予防効果、血清総コレステロール、遊離コレステロール、トリグリセリドの低下効果、抗炎症効果、胃液分泌抑制効果などが報告されている。サポニンは溶解性や腸管での吸収などに不明な点が多く、摂取したときにどれほど薬理効果に関与するかは明らかではない。

木通の用法は漢方から学んだと思われるが、現在の木通市場生薬は徳島、香川、群馬、長野、鹿児島各県から出荷されている。中国産の木通はアケビ属植物でないものが含まれており、わが国では使われていない。多くの生薬が中国をはじめ、世界各国からの輸入に依存している中であって、木通は国産生薬が使われている。

アケビのつるは民間薬としての愛好者が多く、入院中の腎臓炎の患者さんがこっそり煎じ汁を飲んでいたという話はよく聞く。若芽のひたしものや果皮を油であげる料理は風味がある。ミツバアケビも同様に利用されるが、苦味があり、自然に慣れ親しんだ人の好物である。成熟して口を開けたころの白い果肉は生で食べられる。甘味は共通しているが、アケビとミツバアケビとでは少々味が違う。

新キャンパスに移ってから、阿武山を散策するのを楽しみにしている。アケビの淡紫花の白色とミツバアケビの紫色の対照が印象的である。木通が国産生薬でまかなわれている数少ない例であることを思い出しながら、アケビやミツバアケビの利用拡大を願った。



森本教授最終講義によせて

助教授 松村 靖夫

3月6日(木) 本学2A教室において、「大阪薬科大学での薬理学教育と研究をふりかえって」の演題で、森本史郎先生のご最終講義(午後2時30分～4時30分)が執り行われました。

先生は昭和48年4月に本学教授となられて以来、教務部長、図書館長、教育検討委員会委員長など多くの要職につかれますとともに、大学院博士課程の設置にご尽力され、法人においては、評議員、理事を歴任され、長年にわたり大阪薬科大学の発展に尽くされました。最終講義では、昭和50年から52年の教務部長在任中になされた諸規程作成や博士課程設置(昭和59年)時のご苦勞、平成2年から4年間にわたる教育検討委員会委員長としてのカリキュラム改正に対する取り組みなど、本学における薬学教育の変遷とともに歩んでこられたお話しが印象的でありました。研究面では、先生のライフワークであるレニン顆粒の単離に成功された当時の話を中心に、本学に移られてからのレニン遊離や不活性型カリクレインの活性化機構に関する研究、新規カルシウム拮抗薬の開発や最近のエンドセリンに関する研究まで、懇切丁寧にご講義いただきました。私自身も学部4年次の特別実習以来、約20年間、先生のご指導を受けてきましたが、最終講義を聞きながら、レニン顆粒の単離方法や実験動物の手術手技を直接ご指導頂いた特別実習の頃のことがなつかしく思い出されました。

当日は、年度末のあわただしい時期にもかかわらず、学内の諸先生方をはじめ、職員、学生の方々が多数ご参集下さいました。誌面をかりまして厚く御礼申し上げます。また教室出身者を中心に多くの卒業生が休暇をとって出席して下さいました。これも森本先生のご人徳によるものと思っております。

先生におかれましては、ご健康で最終講義をおえられ、ご退職されることは本当におめでたいことであろうかと思っております。今後とも、お体には十分ご自愛下さいますようお願いしております。現在、薬学教育は激動のさなかにあり、本学におきましても、教育改革や教員組織改革など、難題が山積している状況であります。ご退職後も、宜しくご指導下さいますようお願いしております。

森本教授の御退職に際して

学長 岡 源郎

森本史郎教授は、本年3月末をもって御退職になり、大阪薬科大学名誉教授の称号を授与されました。

先生は、昭和28年3月に京大医学部薬学科を御卒業になり、日本新薬に入社されましたが、昭和38年9月に大阪市立大学医学部研究生となられ、昭和41年同助手になられています。本学には昭和46年10月から非常勤講師としてお勤めになり、昭和47年4月助教授、昭和48年4月教授に昇進されています。以来、御専門の薬理学の教育・研究に主力を注がれたほか法人評議員、理事なども歴任され、平成7年4月からは学長事務取扱の役職につかれ、本学の発展に貢献されました。

他方、学会等においても御活躍になり、日本薬理学会評議員、薬理学会近畿支部長、日本毒科学会評議員、日本薬学会評議員、薬学会近畿支部長、薬学会理事等を歴任され、薬学会、薬理学会の発展にも努めてられました。

同じ薬理学の道を歩んだ者として、先生の研究のうち最も印象的なものは、古くドーパミンの循環器系に対する薬理作用の研究ではないでしょうか。当時、たんにノルアドレナリンの前駆物質としてみられていたドーパミンが、循環器系に対して独自の薬理作用をもっているというものです。また、レニン分泌に関する継続的な研究も注目されます。まだまだなされたい研究もおありだったと思いますが、レニンのほかエンドセリンに関する研究などは立派に松村助教授を始め教室の方々に引きつがれ、これからも実ある成果が生まれるものと期待しています。森本先生には、これからも古い歴史と伝統を誇る大阪薬科大学の発展を温かく見守って頂きたいと願っています。



平成9年度前期行事予定

4. 7(月) 入学式(学部・大学院)
 4. 8(火) 新入生ガイダンス, アドバイザー面談
 4. 9(水) 校医講演, 新入生健康診断
 新入生奨学金ガイダンス
 4.10(木) 前期授業開始
 薬学総合演習オリエンテーション
 4.15(火) 健康診断(新入生以外の学生・教職員の
 女子)
 4.16(水) 健康診断(新入生以外の学生・教職員の
 男子)
 4.18(金) 前期選択科目, 選択必修科目履修届提出
 締切 午後3時(教務課)
 4.23(水) 第82回薬剤師国家試験合格者発表
 5. 9(金) 創立記念日(休業)
 5.16(金) 新入生歓迎会(五月祭)〔午後臨時休講〕
 5.24(土) 第4回市民講座
 6.14(土) 学友会球技大会
 7.11(金) 前期授業終了
 7.14(月)
 } 前期定期試験(4年次生)
 7.25(金)
 7.28(月) 試験欠席届(4年次生)
 提出締切 午後1時(教務課)
 8.20(水) 平成10年度大学院修士課程入学試験
 8.25(月) 前期再試験受験者発表(4年次生)
 8.27(水) 平成10年度大学院修士課程入学試験合格
 者発表
 9. 1(月)
 } 前期定期試験(1~3年次生)
 9.12(金)
 9. 1(月)
 } 前期再試験(4年次生)
 9.19(金) 就職ガイダンス(3年次生)
 9.12(金) 試験欠席届(1~3年次生)提出締切
 午後1時(教務課)
 後期授業開始(1~3年次生)
 9.22(月) 後期授業開始(4年次生)

平成9年度後期行事予定

- 9.26(金) 後期選択科目, 選択必修科目(1~3年
 次生)履修届提出締切(教務課)
 9.30(火) 前期再試験(1~3年次生)・特別再試
 験(4年次生)受験者発表
 10. 6(月)
 } 特別再試験(4年次生)
 12.22(月)
 10. 7(火)
 } 前期再試験(1~3年次生)
 10.18(土)
 10.11(土) 公開教育講座(第1回)

- 10.18(土) 公開教育講座(第2回)
 10.22(水) 平成10年度(第2次)大学院修士課程入
 学試験
 10.25(土) 公開教育講座(第3回)
 10.27(月) 平成10年度(第2次)大学院修士課程入
 学試験合格者発表
 第32回大薬祭準備(午後臨時休講)
 11. 6(水) }
 11. 7(金) } 第32回大薬祭等(臨時休講)
 11.10(月)
 11.16(日) 平成10年度推薦入学試験(一般公募制)
 12. 1(月) 平成10年度推薦入学試験合格者発表
 12.12(金) 実験動物慰霊祭
 12.19(金) 就職ガイダンス(3年次生)
 12.22(月) 後期授業前半終了
 平成10年
 1. 8(水) 後期授業後半開始
 1.14(水) 後期授業後半終了(1~3年次生)
 1.16(金) 平成10年度大学入試センター試験実施準
 備(臨時休講)
 1.17(土) 平成10年度大学入試センター試験(一般
 入学試験C方式)
 1.18(日)
 1.19(月) } 後期定期試験(1~3年次生)
 1.30(金)
 1.23(金) 後期授業後半終了(4年次生)
 1.29(水) } 薬学総合演習正規試験(4年次生)
 1.30(金)
 1.30(金) 就職ガイダンス(3年次生)
 2. 2(月) 後期定期試験(1~3年次生)欠席届提
 出締切(教務課)午後1時
 2. 5(木) 特別再試験・薬学総合演習正規試験(4
 年次生)成績発表
 平成10年度一般入学試験C方式合格者発表
 平成10年度一般入学試験G方式(本学・
 大阪北予備校)
 2. 6(金) 後期再試験(1~3年次生)受験者発表
 平成10年度一般入学試験G方式合格者発表
 2.12(水) } 後期再試験(1~3年次生)
 2.13(金) }
 2.16(日) } 後期再試験(1~3年次生)
 2.27(金)
 2.19(水) } 薬学総合演習再試験(4年次生)
 2.20(金)
 3. 5(木) } 薬学総合演習再々試験
 3. 6(金)
 3.10(火) 卒業生発表(教務課)
 3.11(水) 薬剤師国家試験模擬試験(4年次生希望者)
 3.13(金) 第45期学部卒業式および第22期大学院学
 位記授与式
 3.20(金) 進級者発表, 進級者未修得科目発表(教
 務課)
 3.28(土)
 } 第83回薬剤師国家試験
 3.29(日)

第82回国家試験の結果と分析

人 事

元薬剤師国家試験対策委員長 石田 寿昌

去る3月29日、30日の2日間に渡って第82回薬剤師国家試験が行われた。その結果、本学の合格率は全国46大学中14位で、新卒者に関しては全国46大学中18位、私立29大学中15位であった。

下表は今回の薬剤師国家試験に対する本学卒業生の合格結果を示している。289名の新卒者が受験し、252名が合格した。合格率は87.20%で、これは全国合格率81.22%と私立大学平均合格率84.75%のいずれよりも優れている。この数値から判断する限り、本学は比較的好成績を修めたと言えよう。しかし、私立大学29校中では15位であることは、他大学でもかなり国試対策が行われて、大学間での成績格差が広がってきていることを示しており、本学は、今後益々真剣な国試対策を行うことが必要であろう。

一方、今回の国家試験成績順位は前回よりも低く、これはより効果的な国家試験対策を行えなかったことによるもので、その責任を痛感している。そして、「医療の担い手」としての薬剤師の重要性から、今後益々、医療現場に直結する臨床薬理、薬剤学関連問題が増えると思われるので、今回の国家試験問題の内容分析を基に、出来るだけ偏りのない適正な国試対策を次期委員長にお願いする次第である。

表 第82回薬剤師国家試験結果

区 分	出願者数	受験者数	合格者数	合格率 (%)	
新 卒	男	95	95	72	75.79
	女	194	194	180	92.78
	計	289	289	252	87.20
その他卒	計	72	61	31	50.82
総 数	計	361	350	283	80.86

全国平均		11582	8729	75.37 (新卒81.21)
私立大平均	(新卒)	7195	6098	84.75
	(全体)	9318	7151	76.74

併 任 (平成9年4月1日付)
 教務部長 栗原 拓史 (教授) 任期2年
 学生部長 坂田 勝治 (教授) 任期2年
 研究委員長 藤田 直 (教授) 任期1年

昇 任 (平成9年3月1日付)
 主 任 増家 博 (学生課)

配 置 換 (平成9年3月1日付)
 増家 博 (学生課主任, 施設課より)
 鶴田 政樹 (施設課事務職員, 学生課より)
 (平成9年4月21日付)
 崎山 祐子 (経理課嘱託, 広報図書課より)

嘱 託 (平成9年4月1日付 期間1年)
 柚木 孝士 (校医)
 松永 春洋 (教授)
 田中 千秋 (教授)
 保坂 康弘 (教授)
 岩本 勉 (助手)

招へい教授 (平成9年4月1日付 期間1年)
 林 恭三 (客員研究員)
 宮嶋孝一郎 (客員研究員)
 吉武 彬 (客員研究員)

退 任 (平成9年3月31日付)
 沼田 敦 (教務部長) 任期満了
 望月伸三郎 (学生部長) 任期満了
 千熊 正彦 (研究委員長) 任期満了

退 職 (平成9年3月31日付)
 西田 裕子 (第二衛生化学教室助手)
 萬田小百合 (経理課事務職員)

解 嘱 (平成9年3月31日付)
 森本 史郎 (教授)
 松永 春洋 (教授)
 田中 千秋 (教授)
 保坂 康弘 (教授)
 岩本 勉 (助手)

名譽教授 (平成9年4月1日付)
 森本 史郎

教室主任事務取扱 (平成9年4月1日付)
 松村 靖夫 (助教授) (第一薬理学教室)

平成9年度 文部省科学研究費補助金採択状況

	職名	氏名	研究種目	研究課題	配分額 (千円)
継続	助手	浦田 秀仁	基盤研究(B)	ヌクレアーゼ耐性を有する新規アンチセンスヌクレオチドの分子設計	400
	助教授	土井 光暢	基盤研究(C)	ヘテロ分子間の相互作用形態 - PNAの構造化学的性質と応用 -	600
	教授	栗原 拓史	基盤研究(C)	新規ヒスタミンリガンドを目指したイミダゾールC-ヌクレオシドの合成研究	800
	助教授	三野 芳紀	基盤研究(C)	シデロホア構造を分子内に有する緑膿菌選択性β-ラクタム剤の開発研究	900
	研究生	森野 重信	特別研究員奨励費	ヒト蛋白質合成開始因子4EのmRNAキャップ構造認識機構の解明	1,200
	D2	喜多紗斗美	特別研究員奨励費	エンドセリン-1およびエンドセリン変換酵素の病態生理学的意義	900
新規	助教授	大桃 善朗	基盤研究(C)	シグマレセプター及びシグマレセプター発現性脳腫瘍の核医学画像診断剤の開発	800
	助手	大石 宏文	基盤研究(C)	PolyamineとZ-DNAの相互作用についての構造科学的研究	1,800
	教授	千熊 正彦	基盤研究(C)	高選択的塩基認識をもつ複核白金錯体による核酸の微小構造の制御とがん細胞増殖抑制	2,300
	教授	池田 潔	基盤研究(C)	ホスホリパーゼ類の触媒機構の解明	2,000
	助教授	春沢 信哉	萌芽的研究	強力なH ₃ -アゴニスト活性をもつ新規イミダゾールC-ヌクレオシドの設計と合成	1,000
	助手	尹 康子	奨励研究(A)	アジアサイクラマイド誘導体のコンフォメーションの安定性と生体活性との相関	1,600
	助手	友尾 幸司	奨励研究(A)	ホスホリパーゼA ₂ の構造化学的研究と特異的阻害剤の開発	1,000
	助手	佐久間 覚	奨励研究(A)	アラキドン酸由来生体活性物質生成に対する活性窒素種の影響に関する研究	1,300
合計	14人				16,600

学位授与

[博士]

論博第17号 博士(薬学) 石井 和博
HPLC法による塩酸ジルチアゼムの光学異性体の分離及び異性化に関する研究とその応用
(平成9年2月24日付)

論博第18号 博士(薬学) 坂本 靖彦
マイゼンハイマー転位を活用したオキサゼピン環の構築—カルバユーディストミン類とマガラネシン合成への応用— (平成9年4月1日付)

[修士]

修士(薬学) 男子 25名 女子 5名 合計 30名
(平成9年3月14日付)

[学士]

学士(薬学) 薬学科 150名 製薬学科 139名
男子 95名 女子 194名 合計 289名
(平成9年3月14日付)

◆ 慶弔

村田 君江 評議員 藍綬褒章 受章
(平成8年11月3日)

★ 計 報

吉野 幸夫 前事務局長 平成9年3月5日
(在職期間 昭和60年4月1日～平成4年3月31日)
田中 ひな 元理事 平成9年2月21日
(在任期間 昭和38年5月29日～昭和44年6月18日)

★ 卒業式・学位記授与式 & 入学式

平成9年3月14日(金)午前10時30分より体育館において、第44回大阪薬科大学薬学部卒業式並びに第21回大学院学位記授与式(学部289名、大学院修士課程30名)が来賓・父兄多数参列のもとに挙行された。

平成9年4月7日(月)午前10時30分より体育館において、平成9年度大阪薬科大学並びに大学院入学式(学部362名、大学院修士課程25名)が来賓・父兄多数参列のもとに挙行された。

平成 8 年度学校法人決算および平成 9 年度予算について

事務局長 河 野 光 次

【平成 8 年度決算】

去る平成 9 年 5 月 20 日に開催された理事会および評議員会において、学校法人大阪薬科大学の平成 8 年度決算が審議のうえ承認されたので、消費収支計算書を掲載し、その概要を説明することとした。

(収入)

平成 8 年度における帰属収入の合計額は、37 億円余で、予算よりも約 7 千万円の減となっているが、前年度よりも約 8 億 5 千万円の増収であった。

(支出)

平成 8 年度における消費支出の合計額は、29 億円

余で、予算よりも約 1 億 8 千万円の増となっており、前年度よりも約 7 億 2 千万円の支出増であった。

とくに、教育研究経費が大幅な予算超過となっているが、これは平成 7 年度に予定されていた移転関連の諸費用（引越費用等）の支払が平成 8 年度にずれ込んだことによる。

以上の結果、平成 8 年度は約 14 億 8 千万円の支出超過となった。

平成 8 年度消費収支計算書

{平成 8 年 4 月 1 日から
平成 9 年 3 月 31 日まで}

消費収入の部 (単位 円)			
科目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	2,221,000,000	2,258,183,000	△ 37,183,000
手数料	95,100,000	107,639,763	△ 12,539,763
寄付金	55,000,000	222,926,332	△ 167,926,332
補助金	283,400,000	320,136,470	△ 36,736,470
資産運用収入	15,000,000	14,873,900	126,100
資産売却差額	1,088,000,000	748,719,550	339,280,450
事業収入	3,000,000	8,255,000	△ 5,255,000
雑収入	13,000,000	19,690,969	△ 6,690,969
帰属収入合計	3,773,500,000	3,700,424,984	73,075,016
基金金租入額合計	△ 2,500,000,000	△ 2,239,696,968	△ 260,303,032
消費収入の部合計	1,273,500,000	1,460,728,016	△ 187,228,016

消費支出の部 (単位 円)			
科目	予 算	決 算	差 異
人件費	1,303,600,000	1,265,085,927	38,514,073
教育研究経費	725,200,000	1,017,015,005	△ 291,815,005
管理経費	281,400,000	252,250,902	29,149,098
借入金等利息	346,300,000	336,349,529	9,950,471
資産処分差額	68,500,000	67,176,826	1,323,174
徴収不能額	0	650,000	△ 650,000
〔予備費〕	30,000,000	0	30,000,000
消費支出の部合計	2,755,000,000	2,938,528,189	△ 183,528,189
当年度消費支出超過額	1,481,500,000	1,477,800,173	
前年度繰越消費支出超過額	926,100,000	697,535,007	
翌年度繰越消費支出超過額	2,407,600,000	2,175,335,180	

【平成9年度予算】

去る平成9年3月18日に開催された理事会および評議員会において、学校法人大阪薬科大学の平成9年度予算が審議のうえ承認されたので、消費収支予算書を掲載し、その概要を説明することとしたい。

（学生納付金）

今年度の学費改定（年額5万円値上げ）等を反映し、前年度予算よりも約1億1千万円増の23億3110万円を計上した。

（教育研究経費）

新キャンパス関連の減価償却額約2億4000万円を新規計上したため、前年度予算よりも1億3530万円増の8億6050万円となった。

（管理経費）

新キャンパス関連の支払が平成8年度にほぼ終了したため、前年度予算よりも1億510万円減の1億7630万円となった。

■ 学費（学部）の改定について

本学では、平成5年度より学費スライド制が実施されている。

これに伴い、来年度（平成10年度）の学費について諸般の事情を考慮し慎重に検討が重ねられた結果、約3%（5万円）の値上げが決定された。

したがって、平成5年度以降の入学生の学費は、次のとおりとなる。（平成4年度までの入学生の学費については改定されない。）

（単位 円）

	現 行	改 定 後
授 業 料（年額）	1,000,000	1,000,000
実 験・実 習 費（年額）	200,000	200,000
施 設・設 備 費（年額）	500,000	550,000
計	1,700,000	1,750,000

平成9年度消費収支予算書

{平成9年4月1日から
平成10年3月31日まで}

消 費 収 入 の 部 (単位 円)			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
学生生徒等納付金	2,331,100,000	2,221,000,000	110,100,000
手 数 料	85,400,000	95,100,000	△ 9,700,000
寄 付 金	5,000,000	55,000,000	△ 50,000,000
補 助 金	243,000,000	283,400,000	△ 40,400,000
資産運用収入	5,000,000	15,000,000	△ 10,000,000
資産売却差額	0	1,088,000,000	△ 1,088,000,000
事 業 収 入	4,000,000	3,000,000	1,000,000
雑 収 入	22,000,000	13,000,000	9,000,000
帰属収入合計	2,695,500,000	3,773,500,000	△ 1,078,000,000
基本金組入額合計	△ 375,000,000	△ 2,500,000,000	2,125,000,000
消費収入の部合計	2,320,500,000	1,273,500,000	1,047,000,000

消 費 支 出 の 部 (単位 円)			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
人 件 費	1,354,450,000	1,303,600,000	50,850,000
教育研究経費	860,500,000	725,200,000	135,300,000
管 理 経 費	176,300,000	281,400,000	△ 105,100,000
借入金等利息	371,600,000	346,300,000	25,300,000
資産処分差額	0	68,500,000	△ 68,500,000
[予 備 費]	10,000,000	30,000,000	△ 20,000,000
消費支出の部合計	2,772,850,000	2,755,000,000	17,850,000
当年度消費支出超過額	452,350,000	1,481,500,000	△ 1,029,150,000
前年度繰越消費支出超過額	2,237,000,000	926,100,000	1,310,900,000
翌年度繰越消費支出超過額	2,689,350,000	2,407,600,000	281,750,000

総務課だより

○ 消防訓練

平成8年12月3日(火)高槻キャンパスで初めての消防訓練が実施されました。

午前10時に研究棟2階で出火したとの想定で開始され、講義中の学生を含め、消火・避難訓練が行われました。避難完了後消防署員による屋内消火栓・消火器の取扱い説明の後、グラウンドにて実地の消火訓練が行われました。

○ 森本教授 最終講義・退職記念パーティ

平成9年3月6日(木)午後2時30分より講義室2Aにおいて森本史郎教授の最終講義が行われました。

続いて、午後5時より食堂において退職記念パーティが開催されました。

教務課だより

○平成9年度カリキュラムの変更点(概略)

[4年次生]

- ・前期配当選択科目(医療・衛生薬学系)の「院内感染症学」を、「感染症学」に名称を変更した。
- ・当初、後期配当を予定していた必修科目の「外国語文献講読2」を、前期配当に変更した。

[2年次生]

- ・後期配当選択科目の「数理薬科学」を、「生物統計学」に名称を変更した。

[1年次生]

- ・上位の年次と異なり、2年次での「生物科学実習3」(0.5単位)を削除、また4年次での「外国語文献講読」を1.5単位とすることにより、卒業に必要な単位数を126単位とした。

平成9年度入試結果

入学定員	240人		
試験種別	推薦入試	一般入試C方式	一般入試G方式
募集人員	70	20	150
志願者数	298(男子67・女子231)	1,027(男子284・女子743)	1,751(男子677・女子1,074)
受験者数	293(男子65・女子228)	1,027(男子284・女子743)	1,583(男子623・女子960)
合格者数	72(男子11・女子61)	253(男子50・女子203)	596(男子222・女子374)
入学者数	72(男子11・女子61)	36(男子7・女子29)	254(男子90・女子164)
入学者数 合計	362(男子108・女子254)		

学生課だより

○ 父兄会の名称について

平成9年4月7日の父兄会総会・評議員会において名称が、大阪薬科大学父兄会 → 大阪薬科大学育友会に変更されました。施行は10月1日からになります。

○ 父兄会奨学会奨学金の増額について

平成9年4月7日の父兄会総会・評議員会において父兄会奨学会規程等が一部改正され、平成9年度から奨学金の貸与金額(月額)が、20,000円 → 40,000円に増額されました。

○平成9年度学友会執行委員会

執行委員長	國枝 伸吾	サッカー部
副執行委員長	長田 良和	軟式庭球部
総務局長	山田真規子	漢法医学研究部
総務副局長	新谷 直子	弓道部
広報渉外局長	高柳 知里	E. S. S. 部
広報渉外副局長	竹村 文	茶道部
厚生局長	藤井美由紀	コーラス部
厚生副局長	川瀬さおり	華道部
体育局長	近藤 景子	バスケットボール部
体育副局長	山口 涼子	陸上競技部
文化局長	白岩 厚子	軽音楽部
文化副局長	西岡 千里	フォークソング部
会計	阪本 淳子	レボリューション
書記	中村 真一	ハンドボール部

平成8年度保健室利用状況

(H. 8. 4. 1. ~ H. 9. 3. 31)

月	利用者数			利用内容					
	学生	教職員	計	外科系	内科系	健康指導・相談	休養	転送	計
4	35	24	59	12	30	11	4	2	59
5	194	23	217	22	46	135	14	0	217
6	180	21	201	40	41	105	15	0	201
7	125	15	140	21	37	76	5	1	140
8	39	6	45	5	7	33	0	0	45
9	97	12	109	10	19	78	2	0	109
10	129	30	159	48	45	57	8	1	159
11	64	17	81	20	28	31	2	0	81
12	88	27	115	24	45	42	4	0	115
1	60	24	84	11	35	35	3	0	84
2	36	46	82	13	22	44	2	1	82
3	35	24	59	7	16	32	4	0	59
合計	1,082	269	1,351	233	371	679	63	5	1,351

外科系 → ガーゼ交換・湿布交換を含む。

健康指導・相談 → 健康診断受診証明の発行・検尿・血圧測定等を含む。

平成9年度学生定期健康診断受診状況 (H9. 4. 9, 15, 16)

※全項目受診者数

区分	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生	M 1	M 2	D 1	D 2	D 3	合計
男子	$\frac{108}{109}$	$\frac{4}{88}$	$\frac{5}{96}$	$\frac{92}{107}$	$\frac{16}{20}$	$\frac{15}{18}$	/	$\frac{1}{1}$	$\frac{1}{1}$	$\frac{242}{440}$
女子	$\frac{250}{254}$	$\frac{3}{209}$	$\frac{5}{227}$	$\frac{226}{235}$	$\frac{3}{5}$	$\frac{10}{10}$		$\frac{1}{1}$	$\frac{1}{1}$	$\frac{499}{942}$
計	$\frac{358}{363}$	$\frac{7}{297}$	$\frac{10}{323}$	$\frac{318}{342}$	$\frac{19}{25}$	$\frac{25}{28}$		$\frac{2}{2}$	$\frac{2}{2}$	$\frac{741}{1,382}$
受診率	98.6% (98.9)	2.4% (2.1)	3.1% (4.2)	93.0% (92.9)	76% (93.5)	89.3% (90.0)	— <50>	100% <50>	100% <—>	53.6% (47.2)

< > 内は前年

平成9年度胸部X線受診状況 (H9. 4. 9, 15, 16)

区分	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生	M 1	M 2	D 1	D 2	D 3	合計	教職員
男子	$\frac{108}{109}$	$\frac{5}{88}$	$\frac{7}{96}$	$\frac{92}{107}$	$\frac{16}{20}$	$\frac{15}{18}$	/	$\frac{1}{1}$	$\frac{1}{1}$	$\frac{245}{440}$	$\frac{55}{86}$
女子	$\frac{250}{254}$	$\frac{3}{209}$	$\frac{5}{227}$	$\frac{226}{235}$	$\frac{3}{5}$	$\frac{10}{10}$		$\frac{1}{1}$	$\frac{1}{1}$	$\frac{499}{942}$	$\frac{9}{31}$
計	$\frac{358}{363}$	$\frac{8}{297}$	$\frac{12}{323}$	$\frac{318}{342}$	$\frac{19}{25}$	$\frac{25}{28}$		$\frac{2}{2}$	$\frac{2}{2}$	$\frac{744}{1,382}$	$\frac{64}{117}$
受診率	98.6% (98.9)	2.7% (3.0)	3.7% (4.8)	93.0% (92.9)	76.0% (90.0)	89.3% (90.0)	— <50>	100% <50>	100% <50>	53.8% (47.7)	54.7% (48.7)

就職課だより

平成9年度卒業予定者（45期生） 進路希望調査状況（平成9年3月24日現在）

区 分	男 子	%	女 子	%	合 計	%
薬業関連企業（営業） （内勤）	30	27.5	17	7.2	47	13.7
	9	8.3	37	15.7	46	13.4
病 院・診療所 研 修 生	12	11.0	101	43.0	113	32.8
	3	2.8	22	9.4	25	7.3
薬 局・小 売	8	7.3	17	7.2	25	7.3
公 務 員	6	5.5	21	8.9	27	7.8
大 学 院・研 究 生	32	29.4	12	5.1	44	12.8
自 家 業・そ の 他	9	8.3	8	3.4	17	4.9
合 計	109	100.0	235	100.0	344	100.0

平成8年度卒業生（44期生） 進路状況（平成9年3月31日現在）

区 分	男 子	%	女 子	%	合 計	%
薬業関連企業（営業） （内勤）	24	25.3	19	9.8	43	14.9
	6	6.3	27	13.9	33	11.4
病 院・診療所 研 修 生	7	7.4	59	30.4	66	22.8
	4	4.2	9	4.6	13	4.5
薬 局・小 売	9	9.5	29	14.9	38	13.1
公 務 員 教 職 員	2	2.1	7	3.6	9	3.1
			2	1.0	2	0.7
大 学 院・研 究 生	29	30.5	9	4.6	38	13.1
自 家 業・不 就 職	2	2.1	4	2.1	6	2.1
非 常 勤（病院）	1	1.1	6	3.1	7	2.4
そ の 他	11	11.6	23	11.9	34	11.8
合 計	95	100.0	194	100.0	289	100.0

図書館だより

◆ 図書館システムの導入について

平成9年度より図書館のコンピュータ化を目指し、システムソフトとして Lib Vision を導入しました。

利用上の主な変更点は次の二点です。

1. 目録のコンピュータ化

今まで図書の検索は目録カードを利用していましたが、利用者は端末でコンピュータ検索をすることができますようになりますので、簡単に本を探すことができます。

2. 貸出・返却の機械化

カウンターでの貸出・返却手続きも機械化され、迅速に対応できるようになります。ただし、「ライ

ブラリーカード」は、必ず携行してください。

一方、従来手作業で行ってきた登録作業も早く正確に行うことができますので、図書の配架も今までより早期に行うことができます。

今後はマルチメディアへの対応も計画し、利用者にとって使いやすい環境を整えたいと考えています。

◆ 図書館利用状況について

過去3年間（平成6年度～平成8年度）における図書館の入館者数・貸出冊数は次の通りですのお知らせします。

● 入館者数

(人)

年 度	6	7	8
1年次	5,619	3,972	5,966
2年次	2,993	4,231	9,398
3年次	5,089	2,259	15,772
4年次	4,012	5,092	24,466
院 生	2,085	1,622	5,932
教職員	2,965	2,761	6,611
外来者	100	101	478
合 計	22,861	20,038	68,323

● 貸出冊数

(冊)

年 度	6	7	8
学 生	3,966	3,983	4,539
教職員	1,107	1,033	1,053
合 計	5,073	5,016	5,592

◆ 平成9年度土曜日図書館開館について

今年度より土曜日の開館は次のとおりです。

開館時間 午前10時～午後4時30分

利用形態 閲覧のみ

◆ 寄贈図書について

このたび、下記図書のご寄贈がありました。志に対して感謝して大切に利用されることを願っています。

(平成8年度登録分)

- ・池田 潔 教授
最新医学大辞典第2版 他14冊
- ・玄番宗一 教授
疾患別薬理学 他3冊
- ・松村瑛子 助教授
心の傷を癒すということ 他1冊
- ・三野芳紀 助教授
新訂生薬学 改訂第3版 他1冊
- ・濱中久美子 助教授
ヨーロッパ文学とラテン中世 他36冊
- ・春沢信哉 助教授
ソロモンの新有機化学(上)第4版 他1冊
- ・同窓会
病気と薬剤 改訂第4版 他21冊

このほかにも多数の方々からご寄贈がありました。誌面を借りて謝意を表します。



平成9年度

各部・委員会・委員一覧

◎各部署の長

(平成9年7月1日現在)

教務部 ◎栗原 拓史(教授)
 藤田 芳一(助教授) 濱中久美子(助教授)
 松村 靖夫(助教授)

学生部 ◎坂田 勝治(教授)
 望月伸三郎(教授) 馬場きみ江(助教授)
 松村 瑛子(助教授) 春沢 信哉(助教授)
 大桃 善朗(助教授) 土井 光暢(助教授)
 楠瀬 健昭(助教授) 井上 晴嗣(講師)

就職部 ◎森 逸男(教授)
 赤木 昌夫(助教授) 松村 瑛子(助教授)
 土井 光暢(助教授)

図書館 ◎池田 潔(教授)
 三野 芳紀(助教授) 濱中久美子(助教授)
 松村 靖夫(助教授) 土井 光暢(助教授)

広報委員会 ◎岡 源郎(学長)
 森 逸男(教授) 栗原 拓史(教授)
 池田 潔(教授) 玄番 宗一(教授)
 坂田 勝治(教授) 掛見 正郎(教授)
 伊藤 美雄(広報図書課長) 内田 勝彦(就職課長)
 松尾 真充(総務課長) 藤田 純生(学生課長補佐)
 福永 治久(教務課係長)

人権委員会 ◎坂田 勝治(教授)
 森 逸男(教授) 栗原 拓史(教授)
 望月伸三郎(教授) 阿部 功(助教授)
 松島 哲久(助教授) 北氏 明正(事務局長)

自己評価委員会 ◎岡 源郎(学長)
 森 逸男(教授) 沼田 敦(教授)
 藤田 直(教授) 栗原 拓史(教授)
 池田 潔(教授) 土井 勝(教授)
 坂田 勝治(教授) 掛見 正郎(教授)
 河野 光次(事務局長)

環境保全委員会 松永 春洋(教授)
 田中 千秋(教授) 池田 潔(教授)
 保坂 康弘(教授) 玄番 宗一(教授)

稲森 善彦(教授) 山崎 修(施設課長)

防火対策委員会 ◎岡 源郎(学長)
 森 逸男(教授) 藤田 直(教授)
 栗原 拓史(教授) 坂田 勝治(教授)
 河野 光次(事務局長) 北氏 明正(事務局長)
 伊藤 美雄(広報図書課長) 高橋 正好(教務課長)
 山崎 修(施設課長) 松尾 真充(総務課長)

省エネルギー委員会 ◎岡 源郎(学長)
 藤田 直(教授) 栗原 拓史(教授)
 坂田 勝治(教授) 河野 光次(事務局長)
 山崎 修(施設課長)

薬用植物園 ◎草野源次郎(教授)
 松永 春洋(教授) 沼田 敦(教授)
 馬場きみ江(助教授) 木村捷二郎(助教授)
 三野 芳紀(助教授) 西野 隆雄(講師)
 喜多 俊二(助手) 谷口 雅彦(助手)
 芝野真喜雄(助手) 山崎 修(施設課長)

実験動物センター運営委員会 ◎玄番 宗一(教授)
 藤田 直(教授) 池田 潔(教授)
 保坂 康弘(教授) 掛見 正郎(教授)
 松村 瑛子(助教授) 松村 靖夫(助教授)
 安田 正秀(講師) 西野 隆雄(講師)

総務委員会 ◎岡 源郎(学長)
 森 逸男(教授) 沼田 敦(教授)
 栗原 拓史(教授) 池田 潔(教授)
 土井 勝(教授) 石田 寿昌(教授)
 坂田 勝治(教授) 河野 光次(事務局長)

施設委員会 ◎岡 源郎(学長)
 森 逸男(教授) 沼田 敦(教授)
 栗原 拓史(教授) 池田 潔(教授)
 稲森 善彦(教授) 土井 勝(教授)
 石田 寿昌(教授) 千熊 正彦(教授)
 河野 光次(事務局長)

研究委員会 ◎藤田 直(教授)
 三野 芳紀(助教授) 藤田 芳一(助教授)
 大桃 善朗(助教授)

入試委員会 ◎岡 源郎(学長)
 栗原 拓史(教授) 土井 勝(教授)
 坂田 勝治(教授) 大桃 善朗(助教授)
 土井 光暢(助教授)

- 入試制度委員会 ◎土井 勝(教授) 松村 瑛子(助教授) 松島 哲久(助教授)
掛見 正郎(教授) 阿部 功(助教授) 安田 正秀(講師) 西野 隆雄(講師)
加藤 義春(助教授) 松村 瑛子(助教授) 松尾 真充(総務課長)
- カリキュラム委員会 ◎石田 寿昌(教授) 田中 千秋(教授) 池田 潔(教授)
玄番 宗一(教授) 掛見 正郎(教授) 保坂 康弘(教授) 稲森 善彦(教授)
加藤 義春(助教授) 藤田 芳一(助教授) 草野源次郎(教授) 松島 哲久(助教授)
黒田 和道(助教授) 河野 公一(学外)
松尾 真充(総務課長)
- 薬学教育検討委員会 ◎岡 源郎(学長) 森 逸男(教授) 玄番 宗一(教授)
稲森 善彦(教授) 坂田 勝治(教授)
草野源次郎(教授) 掛見 正郎(教授)
- 大学院小委員会 ◎沼田 敦(教授) 森 逸男(教授) 千熊 正彦(教授)
- 薬剤師国家試験対策委員会 ◎稲森 善彦(教授) 栗原 拓史(教授) 中元 安雄(助教授)
春沢 信哉(助教授) 松村 靖夫(助教授)
大桃 善朗(助教授) 安田 正秀(講師)
井上 晴嗣(講師)
- 医療薬学実習委員会 ◎掛見 正郎(教授) 千熊 正彦(教授) 赤木 昌夫(助教授)
中元 安雄(助教授) 三野 芳紀(助教授)
藤田 芳一(助教授) 森本 一洋(助教授)
西野 隆雄(講師)
- R I 施設運営委員会 ◎田中 千秋(教授) 藤田 直(教授) 保坂 康弘(教授)
玄番 宗一(教授) 稲森 善彦(教授)
石田 寿昌(教授) 千熊 正彦(教授)
草野源次郎(教授) 掛見 正郎(教授)
木村捷二郎(助教授) 河野 光次(事務局長)
- 公開教育講座委員会 ◎掛見 正郎(教授) 玄番 宗一(教授) 稲森 善彦(教授)
馬場さき江(助教授) 藤田 芳一(助教授)
春沢 信哉(助教授) 西野 隆雄(講師)
- 市民講座委員会 ◎玄番 宗一(教授) 草野源次郎(教授) 松村 瑛子(助教授)
松島 哲久(助教授) 土井 光暢(助教授)
西野 隆雄(講師) 伊藤 美雄(広報図書課長)
高橋 嘉明(広報図書課主任)
- 動物実験委員会 ◎池田 潔(教授) 藤田 直(教授) 稲森 善彦(教授)
- 組換えDNA実験安全委員会 ◎石田 寿昌(教授) 田中 千秋(教授) 池田 潔(教授)
保坂 康弘(教授) 稲森 善彦(教授)
草野源次郎(教授) 松島 哲久(助教授)
黒田 和道(助教授) 河野 公一(学外)
松尾 真充(総務課長)
- バイオハザード予防委員会 ◎稲森 善彦(教授) 田中 千秋(教授) 池田 潔(教授)
保坂 康弘(教授) 松村 瑛子(助教授)
安田 正秀(講師)
- 情報科学解析センター運営委員会 ◎石田 寿昌(教授) 藤田 直(教授) 栗原 拓史(教授)
池田 潔(教授) 坂田 勝治(教授)
掛見 正郎(教授) 土井 光暢(助教授)
大石 宏文(助手) 北氏 明正(事務局次長 学生課長)
伊藤 美雄(広報図書課長) 高橋 正好(教務課長)
古本 浩三(総務課係長) 高橋 嘉明(広報図書課主任)
- 大型共同機器整備計画委員会 ◎藤田 直(教授) 栗原 拓史(教授) 土井 勝(教授)
石田 寿昌(教授) 千熊 正彦(教授)
掛見 正郎(教授) 三野 芳紀(助教授)
辻坊 裕(助教授) 大桃 善朗(助教授)
- 交通委員会 ◎坂田 勝治(教授) 森 逸男(教授) 望月伸三郎(教授)
春沢 信哉(助教授) 北氏 明正(事務局次長 学生課長)
山崎 修(施設課長) 松尾 真充(総務課長)
- 学歌選定委員会 ◎岡 源郎(学長) 大村栄之助(理事長) 望月伸三郎(教授)
松村 瑛子(助教授) 濱中久美子(助教授)
河野 光次(事務局長) 森本 武司(事務局次長)
栗田 稔(同窓会長) 高橋 市子(同窓会副会長)
國枝 伸吾(学友会執行委員長) 大江 剛史(コーラス部長)
- 予算委員会 ◎大村栄之助(理事長) 岡 源郎(学長) 藤田 武司(理事)
森 逸男(教授) 藤田 直(教授)
栗原 拓史(教授) 池田 潔(教授)
坂田 勝治(教授) 河野 光次(事務局長)
秋月 延夫(経理課長)

教員研究業績一覽 (1996年)

(1996. 1. 1 ~ 12. 31)

1. 研究学術論文

著 者	題 目	掲 載 誌
石田寿昌, 他	Simple Averaging Procedure for Aromatic Ring System: Mean Molecular Fragment of Tryptophan Metabolites	Acta Crystallogr., B 52, 707 (1996)
寺岡佳夏, 森野重信, 友尾幸司, 石田寿昌	Mutation of the Cysteine Residues in Human Initiation Factor 4E: Effects on mRNA Cap Binding Ability	Biochem. Biophys. Res. Commun., 228, 704 (1996)
土井光暢, 石田寿昌, 他	An Artificial Cu ^{II} Complex with Intriguing Oxygen Radical-Quenching Profile. X-Ray Structure, Cytochrome c Assay, and ESR Study	Bioorg. Med. Chem., 4, 1703 (1996)
尹 康子, 石田寿昌, 他	Effect of the neighbouring oxygenated substituent on asymmetric reduction with Hantzsch-type 1,4-dihydropyridines having a chiral sulfinyl group	Chem. Commun., 1996, 2535 (1996)
石田寿昌, 尹 康子, 川本栄治, 天野貴司, 金山重徳, 土井光暢	X-Ray Molecular and Crystal Structure of Imidazolopyrroloquinoline, a Main Reaction Product of Pyrroloquinolinequinone (PQQ) and L-Tryptophan <i>in Vitro</i>	Chem. Pharm. Bull., 44, 1387 (1996)
樽井麻理子, 野本典子, 長谷川洋子, 箕浦克彦, 土井光暢, 石田寿昌	Thermodynamic Effect of Complementary Hydrogen Bond Base Pairing on Aromatic Stacking Interaction in the Guanine-X-Trp Complex (X = Adenine, Guanine, Cytosine, Thymine)	Chem. Pharm. Bull., 44, 1998 (1996)
森野重信, 追間久義, 尾崎正英, 寺岡佳夏, 柴田さとし, 土井光暢, 上田仁司, 石田寿昌	Analysis of the mRNA cap-binding ability of human eukaryotic initiation factor-4E by use of recombinant wild-type and mutant forms	Eur. J. Biochem., 239, 597 (1996)
尹 康子, 石田寿昌, 他	Novel Violet Pigment, Nostocine A, an Extracellular Metabolite from Cyanobacterium <i>Nostoc Sponglaeforme</i>	Heterocycles, 43, 1513 (1996)
石田寿昌, 他	Asymmetric Synthesis of (R)-1-(2-Methoxy-3,4-methylenedioxybenzyl)-2-methyl-6,7-methylenedioxy-1, 2, 3, 4-tetrahydroisoquinoline (So-Called "Fumarizine")	Heterocycles, 43, 1777 (1996)
土井光暢, 石田寿昌, 他	Structural versatility of peptides from C ^α -α-disubstituted glycines: crystal-state conformational analysis of peptides from C ^α -methyl-homophenylalanine, (αMe)Hph	Int. J. Peptide Protein Res. 47, 491 (1996)
森野重信, 友尾幸司, 西 規子, 岡部高明, 土井光暢, 石田寿昌	Crystallization and Preliminary X-Ray Diffraction Study of Recombinant Human Eukaryotic Initiation Factor-4E	J. Biochem., 119, 224 (1996)

著 者	題 目	掲 載 誌
川本栄治, 天野貴司, 金山重徳, 尹 康子, 土井光暢, 石田寿昌	Structure determination of reaction products of pyrroloquinolinequinone (PQQ) with L-tryptophan <i>in vitro</i> and their effects for microbacterial growth	J. Chem.Soc. Perkin Trans., 2, 1331 (1996)
石田寿昌, 尹 康子, 他	Fuopyridines. XVIII [1]. Photocycloaddition of Furo[2,3-c]pyridin-7(6H)-one with Acrylonitrile	J. Heterocyclic Chem., 33, 1967 (1996)
石田寿昌, 尹 康子, 他	Fuopyridines. XIX [1]. Reaction of Furo[2,3-b]-, -[3,2-b]-, -[2,3-c]- and -[3,2-c]pyridine with Acetic Anhydride	J. Heterocyclic Chem., 33, 647 (1996)
尹 康子, 石田寿昌, 他	Asymmetric Desymmetrization of σ -Symmetrical Diols: The Role of Chelation in the Diastereoselective Acetal Cleavage Induced by the Chiral α -Sulfinyl Carbanion	Tetrahedron Asymmetry, 7, 29 (1996)
大石宏文, 富田研一, 他	Interaction between the left-handed Z-DNA and polyamine-2 The crystal structure of the d(CG) ₃ and spermidine complex	FEBS Lett., 391, 153 (1996)
大石宏文, 寺杣典子, 富田研一, 他	Interaction between left-handed Z-DNA and polyamine-3 The crystal structure of the d(CG) ₃ and thermospermine complex	FEBS Lett., 398, 291 (1996)
大石宏文, 他	1,5-Benzodithiepan-3-one 1,5-Dioxide: A Novel Chiral Auxiliary for Asymmetric Desymmetrization of <i>meso</i> -1,2-Diols	Tetrahedron Asymmetry, 7, 2787 (1996)
森 逸男, 矢吹哲章, 藤田芳一, 松尾敬子	Spectrophotometric determination of palladium(II) with <i>o</i> -sulfohenylfluorone in the presence of <i>N</i> -hexadecyltrimethylammonium chloride	Anal. Lett., 29, 5 (1996)
藤田芳一, 森 逸男, 松尾敬子	Determination of Glycyrrhizinic Acid Based on a Color Reaction with <i>o</i> -sulfohenylfluorone-Iron(III) complex	Anal. Sci., 12 (1996)
千熊正彦, 他	Pharmacokinetic evaluation of astemizole-theophylline interaction in healthy subjects	Jpn. J. Therapeutic Drug Monitoring, 3, 61 (1996)
大桃善朗, 田中千秋, 他	Assessment of Radiochemical Design of Antibodies Using an Ester Bond as the Metabolizable Linkage: Evaluation of Maleimidoethyl 3-(Tri- <i>n</i> -butylstannyl)hippurate as a Radioiodination Reagent of Antibodies for Diagnostic and Therapeutic Applications.	Bioconjugate Chemistry, 7, 628 (1996)
大桃善朗, 田中千秋, 他	Stability of a metabolizable ester bond in radioimmunoconjugates.	Nucl. Med. Biol., 23, 129 (1996)
沼田 敦, 高橋千佳, 伊藤義典, 箕浦克彦, 山田剛司, 他	Penochalasin, a novel class of cytotoxic cytochalasins from a <i>Penicillium</i> species separated from a marine alga: structure determination and solution conformation.	J. Chem. Soc. Perkin Trans., 1, 239 (1996)

著 者	題 目	掲 載 誌
高橋千佳, 沼田 敦, 山田剛司, 箕浦克彦, 榎本正一, 小西克浩, 中井美沙, 他	Penostatins, novel cytotoxic metabolites from a <i>Penicillium</i> species separated from a green alga.	Tetrahedron Lett., 37, 655 (1996)
栗原拓史, 木村哲也, 大石宏文, 春沢信哉, 米田龍司, 他	Meisenheimer rearrangement of azetopyridoindoles. VIII. Synthesis and antiviral activities of 12-carbaeudistomin analogs	Chem. Pharm. Bull., 44, 900 (1996)
米田龍司, 木村哲也, 木ノ本純子, 春沢信哉, 栗原拓史	Synthesis of an indole analog of magallanesine <i>via</i> the [1,2]-Meisenheimer rearrangement	J. Heterocyclic Chem., 33, 1909 (1996)
春沢信哉, 村井良彦, 森山英樹, 今津友成, 大石宏文, 米田龍司, 栗原拓史	Efficient and β -stereoselective synthesis of 4(5)-(β -D-ribofuranosyl)- and 4(5)-(2-deoxyribofuranosyl) imidazoles	J. Org. Chem., 61, 4405 (1996)
米田龍司, 桶東愛史, 春沢信哉, 栗原拓史, 他	An efficient synthesis of magallanesine using [1,2]-Meisenheimer rearrangement and Heck cyclization	Tetrahedron, 52, 14563 (1996)
浦田秀仁, 赤木昌夫	Sequence dependence of thermodynamic stability of heterochiral DNA	Tetrahedron Lett., 37, 5551 (1996)
草野昭子, 芝野真喜雄, 草野源次郎	Studies on the Constituents of <i>Cimicifuga</i> Species. XVIII. Four New Xylosides from the Aerial Parts of <i>Cimicifuga simplex</i> Wormsk	Chem. Pharm. Bull., 44, 167 (1996)
草野昭子, 芝野真喜雄, 草野源次郎	Studies on the Constituents of <i>Cimicifuga</i> Species. XIX. Eight New Glycosides from <i>Cimicifuga simplex</i> Wormsk	Chem. Pharm. Bull., 44, 2078 (1996)
三野芳紀	Metal-Containing Components in Medicinal Plants. III. Manganese-Containing Components in <i>Theae Folium</i> as Oral Magnetic Resonance Imaging Contrast Materials.	Chem. Pharm. Bull., 44, 2305 (1996)
芝野真喜雄, 松本吉広, 草野源次郎	国内薬用植物園で植栽されるカンゾウ属植物の調査と優良品種選抜のための基礎研究. 1. 地上部の HPLC パターンと成分による比較	Natural Medicines, 50, 273 (1996)
馬場きみ江, 谷口雅彦	核磁気共振気譜法在芹亜科植物化学分類中的簡便応用 (Simple and convenient application of $^1\text{H-NMR}$ method in the chemotaxonomy of <i>Apioideae</i>)	Journal of Plant Resources and Environment, 5, 40 (1996)
馬場きみ江, 谷口雅彦	華山前胡根的化学成分 (The chemical components of the roots of <i>Peucedanum Ledebourii</i> K. T. Fu)	Journal of Plant Resources and Environment, 5, 60 (1996)
谷口雅彦, 馬場きみ江	Three isocoumarins from <i>Coriandrum sativum</i>	Phytochemistry, 42, 843 (1996)
谷口雅彦, 馬場きみ江	Three biflavonoids from <i>Daphne odora</i>	Phytochemistry, 42, 1447 (1996)
田中麗子, 大森浩司, 箕浦克彦, 松永春洋	Two new epoxyserratanes from the cuticle of <i>Picea jezoensis</i>	J. Nat. Prod., 59, 237 (1996)

著 者	題 目	掲 載 誌
田中麗子, 井田智子, 喜多俊二, 松永春洋, 他	A 3,4- <i>seco</i> -8 β H-fernadienoic acid and other constituents from <i>Euphorbia chamaesyce</i>	Phytochemistry, 41, 1163 (1996)
角森正英, 藤本陽子, 牟田恵美子, 西田裕子, 佐久間覚, 藤田 直	15-Hydroperoxyeicosapentaenoic acid inhibits arachidonic acid metabolism in rabbit platelets more potently than eicosapentaenoic acid	Biochim. Biophys. Acta, 1300, 171 (1996)
佐久間覚, 藤本陽子, 宮田佳典, 大野正博, 西田裕子, 藤田 直	Effects of Fe ²⁺ , Zn ²⁺ , Cu ²⁺ and Se ⁴⁺ on the synthesis and catabolism of prostaglandins in rabbit gastric antral mucosa.	Prostaglandins Leukotrienes and Essential Fatty Acids, 54, 193 (1996)
森本一洋, 東島秀樹, 治田達夫, 掛見正郎, 他	Enhancing effects of unsaturated fatty acids with various structures on the permeation of indomethacin through rat skin	J. Pharm. Pharmacol., 48, 1133 (1996)
卜部和則, 松村靖夫, 野中洋志, 西浦 学, 前田耕輔, 森本史郎	Role of endogenous angiotensin II in renal hemodynamic and excretory responses to L-arginine infusion	Biol. Pharm. Bull., 19, 1149 (1996)
藤田克哉, 松村靖夫, 宮崎陽子, 高岡昌徳, 森本史郎	Effects of the endothelin ET _A -receptor antagonist FR139317 on development of hypertension and cardiovascular hypertrophy in deoxycorticosterone acetate-salt hypertensive rats	Jpn. J. Pharmacol., 70, 313 (1996)
前川仁志, 松村靖夫, 松尾 弦, 森本史郎	Effect of sodium nitroprusside on norepinephrine overflow and antidiuresis induced by stimulation of renal nerves in anesthetized dogs	J. Cardiovasc. Pharmacol., 27, 211 (1996)
松村靖夫, 松尾 弦, 江木康陽, 只野清史, 森本史郎	Inhibitory effects of endothelin-3 on antidiuresis and norepinephrine overflow induced by stimulation of renal nerves in anesthetized dogs	J. Cardiovasc. Pharmacol., 28, 278 (1996)
藤田克哉, 松村靖夫, 宮崎陽子, 橋本哲郎, 高岡昌徳, 森本史郎	ET _A receptor-mediated role of endothelin in the kidney of DOCA-salt hypertensive rats	Life Sci., 58, PL1 (1996)
松村靖夫, 高田貴美, 村上暁子, 高岡昌徳, 森本史郎	Plasmin stimulates expression of endothelin-1 mRNA and endothelin-1 release in vascular endothelial cells	Life Sci., 58, 1067 (1996)
高田貴美, 松村靖夫, 堂免佐和子, 光富直子, 高岡昌徳, 森本史郎	Endothelin-1 secretion from cultured vascular endothelial cells of DOCA-salt hypertensive rats	Life Sci., 59, PL111 (1996)
玄番宗一, 他	Relationship between the amount of propranolol permeating through the stratum corneum of guinea pig skin after application of propranolol adhesive patches and skin irritation	Biol. Pharm. Bull., 19, 839 (1996)
玄番宗一, 安田正秀, 他	Structure-activity relationships of dermorphin analogues containing chiral piperazin-2-one and piperazine derivatives	Chem. Pharm. Bull., 44, 856 (1996)

著 者	題 目	掲 載 誌
河合悦子, 玄番宗一	Amelioration by cAMP of cephaloridine-induced injury in the porcine kidney cell line LLC-PK ₁	Jpn. J. Pharmacol., 72, 67 (1996)
保坂康弘	インフルエンザウイルス	電子顕微鏡, 30, 202
辻坊 裕, 宮本勝城, 田中和美, 海津嘉彦, 稲森善彦, 他	Cloning and sequence analysis of a protease-encoding gene from the marine bacterium <i>Alteromonas</i> sp. strain O-7	Biosci. Biotech. Biochem., 60, 1284 (1996)
室 親明, 安田正秀, 山田剛司, 辻坊 裕, 沼田 敦, 稲森善彦, 他	Inhibitory activities of rhodanine derivatives on plant growth	Biosci. Biotech. Biochem., 60, 1368 (1996)
辻坊 裕, 稲森善彦, 他	Isolation of immunosuppressive phospholipids from marine bacteria	J. Mar. Bacteriol., 4, 131 (1996)
稲森善彦, 辻坊 裕, 他	モノテルペンの生物学的特性	木材学雑誌, 42, 677 (1996)
碓井信二	Eine literarische Höllenfahrt durch die Kultur der Weimarer Zeit(III)	ばいであ, 20, 35 (1996)
加藤義春	Theorien zum Nationalstaatsproblem (II)	ばいであ, 20, 61 (1996)
濱中久美子	犠牲の炎 (2) ゲルトルート・フォン・ル・フォル著 濱中久美子訳 Gertud von le Fort: Die Opferflamme (2)	ばいであ (1996), 20, 101
松島哲久	現代社会と環境倫理の必然性	倫理学研究, 26, 126 (1996)
楠瀬健昭	G.M. ホプキンス「モリヒバリ」訳注	とい, XVI, 35 (1996)
[追補 1995] 河合悦子, 福石信之, 中田文代, 玄番宗一	制癌剤シスプラチンによる培養腎上皮細胞株での過酸化脂質増大	過酸化脂質研究, 19, 113 (1995)
河合悦子, 朝倉賢治, 玄番宗一	腎虚血後皮質切片のインビトロ酸化における過酸化脂質と細胞障害	過酸化脂質研究, 19, 175 (1995)

2. 総説・解説

著 者	題 目	書名または掲載誌 (出版社)
大石宏文, 大津博則, 天形太郎, 石田寿昌	Macintosh を用いた薬学生へのコンピュータ教育 その3	情報処理教育研究集会講演論文集 9, 294-297 (1996)
林 恭三, 井上晴嗣, 池田 潔	Purification and characterization of nerve growth factors (NGFs) from the snake venoms	Natural Toxins II, edited by B. R. Singh and A. T. Tu, plenum press, 403 (1996)
森本一洋	Lee 教授講演より Pharmaceutical Sciences at a Crossroads	PHARM TECH JAPAN, 12, 81 (1996)
保坂康弘	微生物の形態学—私の電子顕微鏡研究の軌跡—	日本細菌学雑誌, 51, 1003
千熊正彦	やさしい分析化学演習	化学と薬学の教室, No. 123 123 (1996)

3. 著書

著者	題目	出版社
有本正生, 山口秀夫, 他	Studies in natural products chemistry (part K), 18, 551. Structure elucidation and synthesis of the lignans from the seeds of <i>Hernandia ovigera</i> L.	ELSEVIER (1996)
掛見正郎, 他	生物薬剤学 薬物の体内動態と投与経路 第6章 ファーマコキネティクス	日本工業技術連盟 (1996)
掛見正郎, 森本一洋	辻彰総編集「常用医薬品情報集 96年版」	廣川書店 (1996)
掛見正郎, 他	第十三改正 日本薬局方解説書 一般試験法 47崩壊試験法	廣川書店 (1996)
掛見正郎, 森本一洋	1997年版 例題+ポイント 医療薬学Ⅱ 第Ⅱ章 生物薬剤学	廣川書店 (1996)
森本一洋, 他	わかりやすい物理薬剤学 第2版	廣川書店 (1996)
森本史郎, 他	疾患別薬理学 第3版	廣川書店
玄番宗一, 他	医薬品トキシコロジー	南江堂 (1996)
玄番宗一, 他	コメディカルの薬理学	廣川書店 (1996)
玄番宗一, 森本史郎, 他	疾患別薬理学 第3版	廣川書店 (1996)
玄番宗一, 他	薬学生のための毒性学	廣川書店 (1996)
松村瑛子, 他	ファーマコバイオサイエンス 第3版	廣川書店 (1996)
碓井信二	ハンス・カロッサ小品集 (翻訳) ハンス・カロッサ全集 第8巻	臨川書店 (1996)
碓井信二	ハンス・カロッサ書簡集 (翻訳) ハンス・カロッサ全集 第10巻	臨川書店 (1996)
松島哲久	現代医療の光と影 医療の中の野蛮	

4. 社会的活動

著者	題目	書名または掲載誌
草野源次郎	当帰物語	日本薬用植物友の会会報, 65, 10 (1996)
草野源次郎	黄連物語	日本薬用植物友の会会報, 67, 3 (1996)
馬場きみ江	アスタバ健康法	さわやか元気, 8, 108 (1996)

編集後記

大阪薬科大学報は従来、6月と12月に年2回発行されていましたが、昨年度は、比較的大部の移転特集号(34号)が9月に発刊されただけでした。これは、広報委員会が、学報に加えて広報誌(名称未定)を創刊することを考えていたからです。広報誌が実際に扱う内容は熱心に検討されてはきましたが、学報の内容と重複することが懸念されました。そこで広報委員会学報編集ワーキンググループはとりあえず、学報を大学の公的要素をもつ記事を中心に編集した小冊子として年2回刊行することを提案し、広報委員会で承認されました。しかし、今回発行の学報第35号の内容と編集方法がその方針に合致したものになっているかどうか心配です。皆様からご助言をいただき、より良いものに行きたいと考えています。また、創刊予定の広報誌についてもご意見をお寄せいただければ幸いです。

広報委員会 学報編集ワーキンググループ

岡 源郎, 池田 潔,
松村 靖夫, 大桃 善朗,
土井 光暢, 藤田 純生,
古本 浩三

葦

発 行

大阪薬科大学広報委員会

〒569-11 大阪府高槻市奈佐原4-20-1

TEL (0726) 90-1000 (代表)

FAX (0726) 90-1005

URL : <http://www.oups.ac.jp>